

〔表1〕 指導と評価の計画及びその検討用のカード

| 時  | 指導と評価の計画  | 指導計画について評価し、必要があれば修正  | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |  |
|----|---|---|---|---|---|---|---|--|
| 1時 | <p><b>一斉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新入生としての今後の抱負を話し合い和やかな雰囲気作りをする</li> <li>・「きらら輝け」の詩の朗読をする</li> <li>・詩の解釈(板書または大きな紙に詩の全部を表記し、検討し合う)</li> <li>・メロディーの理解(歌詞のない伴奏とメロディーだけのテープを作りメロディーを把握させる)</li> <li>・メロディーの表現(必要に応じて範唱などを加え、意欲を喚起する)</li> <li>・技能的に難しい部分などを楽譜上にメモさせグループ学習に備える</li> </ul> <p><b>個</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価カードを使用し、今日の学習の評価をする</li> </ul>  | <p>基礎・基本にかかわる要素</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識・技能が身に付く配慮がなされているか</li> <li>・直感力や観察力を刺激するような学習システム(モジュール)を組み込んでいるか</li> <li>・自分で目標を決め計画を立てて実行できる配慮はなされているか</li> <li>・いろいろな見方ができそれに伴った表現の工夫ができるようにしているか</li> <li>・粘り強く努力する場面をモジュールの中に組み込んでいるか</li> <li>・感受性を豊かにするための配慮はなされているか</li> <li>・相手の立場を考えて行動できるような学習訓練の場がとられているか</li> <li>・行動力や機敏性を育てる配慮はなされているか</li> </ul>  |   |   |   |   |   |  |
| 2時 | <p><b>一斉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・詩の朗読(クラス全員に詩のもつイメージをとらえさせる)</li> <li>・各自に、メロディーと歌詞のみのプリントを配布し、フレーズの自分なりの工夫を書き込みグループ内で検討する</li> </ul> <p><b>グループ+一斉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループでまとめたものをOHPシートに書き込みグループの代表が発表する</li> </ul> <p><b>一斉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体の意見をまとめる</li> <li>・全体でのイメージを大切に歌唱表現する</li> </ul> <p><b>個</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己評価カードを使用し、今日の学習の評価をする(以後の授業も同様)</li> </ul> | <p>一般的要素</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導要領の内容に基づいて計画が立てられているか</li> <li>・題材の目標及び具体目標に整合した指導計画になっているか</li> <li>・評価方法や評価用具は、継続的な利用が可能な実用性を備えているか</li> <li>・的確なフィードバック情報(KRの活用等も含む)を用意しているか</li> <li>・板書やOHPにおける文字や表示は基本に忠実に表記されているか</li> <li>・教師の指導性を発揮できる準備が十分なされているか(範唱や範奏の音楽的な質の高さなども含めて)</li> </ul>   |   |   |   |   |   |  |
| 3時 | <p><b>一斉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・代表者による詩の朗読</li> <li>・前時のイメージを大切に表現する</li> <li>・イメージの応用(既習曲エーデルワイスの表現)</li> </ul> <p><b>教師の集中指導</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発声はこの曲にふさわしいか</li> <li>・発音、発語はこれでよいか</li> <li>・イメージ通りか</li> <li>・音程はよいか</li> <li>・フレーズはうまくまとまっているかなどを勘案し、重点をしばって集中的な指導をする</li> </ul> <p><b>グループ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再度このまとめでよいか検討する</li> <li>・再度検討した設計に基づいて表現を修正し、内容を深める</li> </ul>                     | <p>この題材における検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一斉授業における生徒の集中力を喚起する手だてを組み入れているか</li> <li>・生徒の意見を吸い上げる発問を用意しているか</li> <li>・適切なCUEを用意しているか</li> <li>・生徒にとって負担にならない自己評価カードや相互評価カードになっているか</li> <li>・グループのリーダーは適任か、また和やかな協力的体制はできているか</li> <li>・グループ学習から一斉授業への変換はスムーズに行えるか</li> <li>・それぞれの学習形態における時間配分は適切か</li> <li>・ドリル学習において、粘り強い努力が積み上げられるような支援方法を準備しているか</li> <li>・学習カード類はこの学習に適するよう十分吟味されているか</li> <li>・学習途中における生徒の反応に柔軟に対応できるための教材研究がなされているか</li> <li>・副教材を使用する場合の融合性について十分検討されているか</li> <li>・認知面での説明は、十分そしゃく精選し、無理なく理解できるよう準備されているか</li> </ul> |   |   |   |   |   |  |
| 4時 | <p><b>一斉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メロディーのみ「きらら輝け」「エーデルワイス」を自分たちが設計したイメージで表情豊かに表現する</li> <li>・合唱の準備として輪唱「キャンプの夜」を表現し、和声の響きの美しさを体験する</li> <li>・「きらら輝け」の低音部を範奏によって音程の練習をする</li> <li>・自分たちのグループにおける技能面の未完成部分を検討し集中的に練習する</li> </ul> <p><b>グループ+一斉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ対グループ、いくつかのグループをまとめた二部合唱をする</li> <li>・音程や発声を確かめながら二部合唱をする</li> </ul>  |   |   |   |   |   |   |  |
| 5時 | <p><b>一斉</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・代表者による詩の朗読</li> <li>・前時のイメージを大切に、音程に注意して合唱する</li> <li>・イメージの応用(既習曲エーデルワイスの表現)</li> </ul> <p><b>合唱の練りあげ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめあげた設計にしたがって細部のドリルを積み上げる</li> <li>・それでも修正したほうがよい部分があれば検討し合う</li> <li>・ゆとりがあれば音色の統一や発語、和声の意味などについても理解を深め、内容の濃い合唱へと練りあげる</li> </ul> <p><b>個</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この題材における自己評価や相互評価及び感想などをまとめる</li> </ul>   | <p>[メモ]</p>   |   |   |   |   |   |  |